

2021

創形美術学校

研究科

Graduate School

〈1年制 研究課程〉

Sokei academy of fine art & design Graduate School School guide book 2021

本物にふれる 本当の力をつける

学校法人高澤学園 美術造形専門学校
創形美術学校
ファインアート科/ビジュアルデザイン科/研究科

SOKEI ACADEMY OF FINE ART & DESIGN



本物にふれる
本当の力をつける

指導するのはすべてプロのクリエイター。
一步一步ともに歩む姿勢で
創造するよろこびを伝え、
眠っている才能とゆるぎない力を引き出します。
ひとりひとりにとって心地よい学びの場が
ここにあります。

創形美術学校

研究科

1年制 研究課程

プロに学ぶ高度で専門的なスキルを習得。
自在な授業選択による主体的研究。

創形の研究科は、本校あるいは大学などを卒業された人や社会人を対象として、より専門的なアートやデザインの研究活動を行うための場として設けられた1年制の研究課程です。

恵まれた制作環境の中で、さまざまな分野のプロによる指導を通して、高度で専門的なスキルが習得できます。さらなる表現技術の研鑽を目的として、専攻分野の枠を意識することなく授業選択が可能のため*、自身のテーマに合わせて自由に研究できるのも大きな特徴です。

※「オーダーメイド カリキュラムシステム」P10参照

目的に合わせたステップアップの場。

創形の研究科は主体的な研究活動を目的としているため、各々の目的に合わせたステップアップの場として活用できます。

研究テーマをより深く掘り下げ、作家として独り立ちを目指す人や、ビジネスに必要なデザインスキルを習得して就職につなげる人、美大大学院へ進学する人や、海外留学を目指す人など様々な研究生が学んでいます。

また、さらに研究を深めるために研究科研修生として複数年間在籍することもできます。

*研究科は、大学・短大、あるいは専門学校を卒業または卒業見込みであることが出願の条件となります。詳しくは募集要項をご覧ください。



2つの課程・5つの専攻分野

創形美術学校の研究科は、学ぶ目的に合わせて2つの課程から選択できます。

[課程選択]

アート・デザイン専門課程

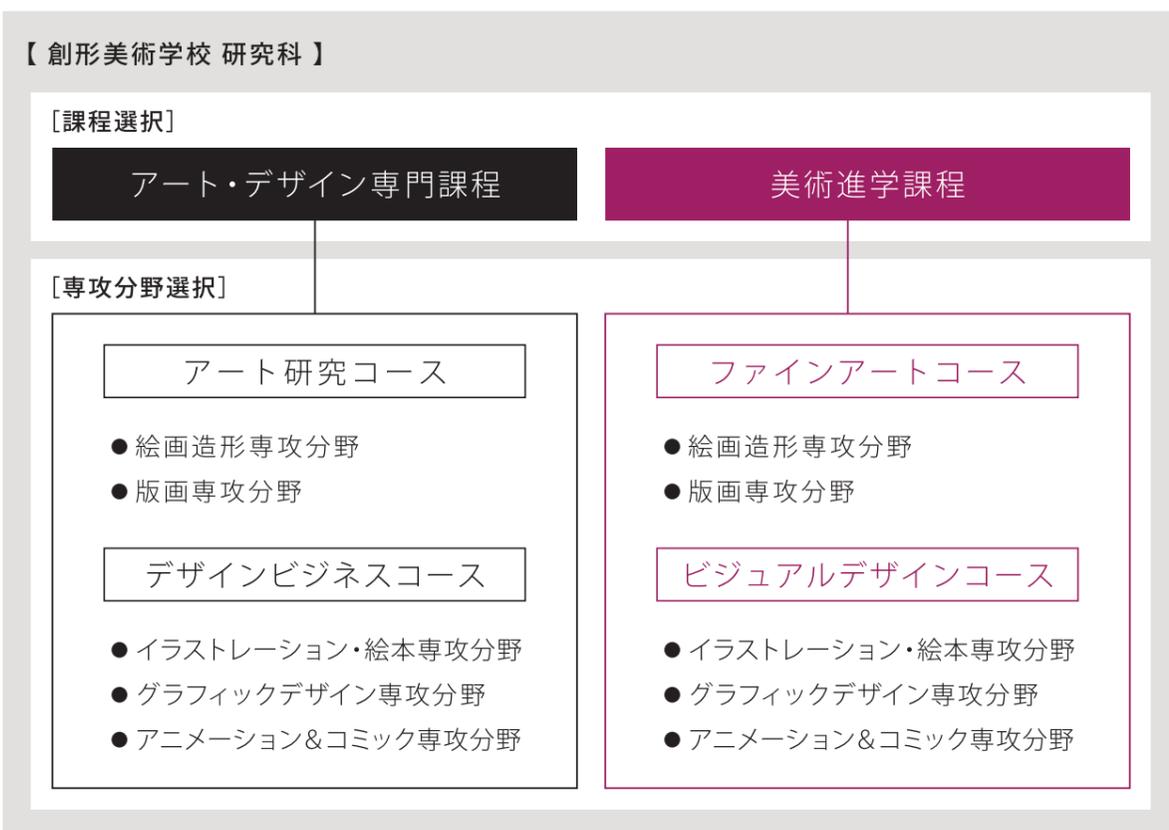
アートやデザインを更に研鑽するための「アート・デザイン専門課程」は、[オーダーメイド カリキュラムシステム]で自身の研究テーマに合わせて自分用カリキュラムを自在に組み合わせることができます。また、作品発表の場やビジネスを学ぶ授業のほか、グローバル社会を意識した講座や研修制度など多様なカリキュラムを用意しています。

美術進学課程

大学院進学を目指す「美術進学課程」は、有名大学の教授や講師を招いての講座の他、研究計画書や小論文、面接対策など大学院受験に特化したカリキュラムが組み立てられています。

[専攻分野選択]

自身の研究テーマに合わせてそれぞれのコースから専攻分野を選択してください。



アート・デザイン専門課程

[アート研究コース]

自身の研究テーマをより深く掘り下げていくコースです。デッサンや絵画技法、版画実習の授業の他、美術館やギャラリーなどでの作品発表を中心に、指導教員とのディスカッションなどを通して作家になるための研鑽を行っていきます。また留学生研修派遣制度の応募が可能となります。



[デザインビジネスコース]

デザイナーやクリエイターとしてビジネスに必要なスキルを学ぶコースです。クリエイティブ業界で使用されるアプリケーションや機材を扱う授業、先端メディアの活用方法、マーケティング、知的財産権などビジネスそのものを学ぶ授業などがあります。またポートフォリオの制作やインターンシップを通して実践的なビジネスを学ぶこともできます。



美術進学課程

[ファインアートコース／ビジュアルデザインコース]

芸大・美大大学院への進学に特化した課程です。研究ゼミ、大学院進学講座以外にも、研究計画書の作り方から小論文の書き方、面接対策など受験に必要なことを学ぶほか、志望校に合わせた個別受験対策相談も行います。

*「美術進学課程」は大学院合格を第一とした受験専用の課程です。アート・デザイン専門課程のようなオーダーカリキュラムシステムには対応していません。



オーダーメイドの自在な授業カリキュラム

■ 講座をチョイスし、カリキュラム作成

現代のアートやデザインはボーダーレスとなり、よりグローバル化が進みつつあります。時代にとらわれない柔軟な応用力を身につけるために、創形ではアートやデザインの垣根を無くし、領域にとらわれない幅広い研究を可能にしました。オーダーメイドカリキュラムシステムは多彩な授業から選択して受講ができるシステムです。

[オーダーメイド カリキュラムシステム]

創形の授業カリキュラムは5専攻分野に分かれて組まれています。

自分の専攻分野を中心に担当教員が希望を聞きながら、学習目標達成に向けたカリキュラムを一緒に考えていきます。希望の講座を組み込みでき上がったオリジナルカリキュラムを通して、表現技術の研鑽を深めていきます。

一年間という短期間で高度な専門技術を身につけた人も、自分が学びたい講座を集中して受講することが可能となります。

[オーダーメイド カリキュラムシステム]

担当教員と相談しながら、自分の専攻分野を中心として、授業カリキュラムの中にある講座から自由に選択。



自分だけのオリジナルカリキュラムができ上がります。



* 大学院受験専用のカリキュラムは、オーダーメイドカリキュラムで選択できません。大学院進学を目指す方は「美術進学課程」に入学してください。

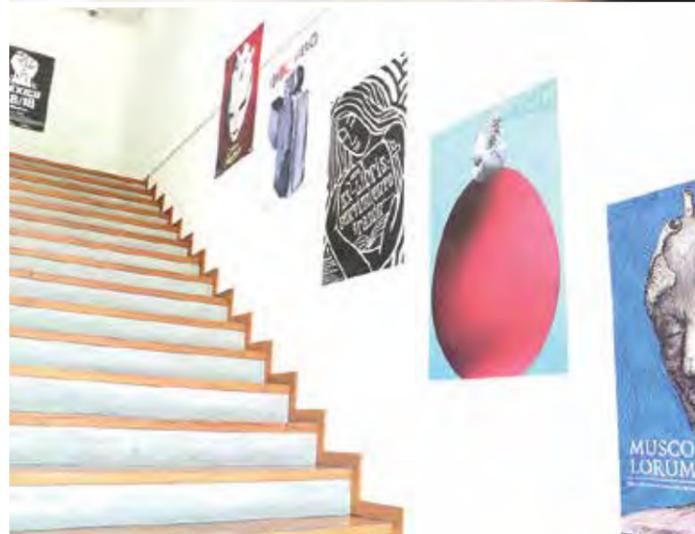
グローバル社会を意識した世界水準の教育

■ 海外アーティストによる授業・企画展

創形美術学校は、常に世界レベルの高度な教育を維持していけるように、積極的に国際交流を努めてきました。欧州・北中米といった国々から毎年アーティストを招き、講演会や展覧会・ワークショップなどを開催しています。

また、研究生の海外への留学研修制度も充実。フランスやメキシコとは国際芸術提携を結び、これまでも多くの研修生を派遣してきました。世界のアートシーンの現在を知ることにより、広い視野や世界を意識した考え方が自然に身につきます。

英語やフランス語などの外国語講座も充実し、グローバルな社会を見据えて幅広く学ぶことができます。



充実した外国語講座



英語

英語の初級者向けの日常会話に重きを置いた講座。流ちょうな日本語を話すネイティブの外国人の先生がわかりやすく丁寧に指導します。

フランス語

創形はパリへ9ヶ月間の研修制度(留学生研修派遣制度「パリ国際芸術都市」シテ・デ・ザール)もあるため、専門学校ではめずらしくフランス語の授業があります。初級編、中級編とそれぞれ週1回の授業が開設されています。

日本語

日本での就職や大学院進学を目指す留学生には日本語能力試験N1レベル*が求められます。そのため、留学生が授業を支障なく受講できるように、「日本語能力試験N1」「美術日本語」という2つの講座が開設されています。「美術日本語」講座は、アートやデザインのビジネス用会話まで対応した授業です。

*N1レベル：幅広い場面で使われる日本語を理解することができる

研修派遣制度

パリ国際芸術都市 (シテ・デ・ザール)

「パリ国際芸術都市(シテ・デ・ザール)」は、1965年にフランス政府とパリ市により美術、音楽、映画、舞踊、演劇など幅広い分野の芸術家のために設立。芸術における国際的な重要な拠点となっています。創形は専門学校では唯一、美大でも数校しか許されていない「パリ国際芸術都市」の使用を認められ、毎年9ヶ月間の研修派遣を行っています。ここでの研修活動は芸術家としての可能性を導き出す絶好のチャンスとなっています。



メキシコベラクルス州立大学 造形美術研究所

創形はメキシコベラクルス州立大学 造形美術研究所と国際芸術交流提携を結んでおり、毎年交互に海外研修生を派遣しています。メキシコから訪れる研究所のアーティストによる展覧会を創形1階ギャラリーで開催します。メキシコへ派遣される研修生はベラクルス州立大学での制作活動のほか、展覧会も開催。今までも著しい成果を収めています。

*フランスやメキシコへの海外研修派遣は選考を経て選ばれる必要があります。それぞれの選考で選ばれた学生には、「パリ賞」「メキシコ賞」として、助成金が授与されます。

アート研究コース

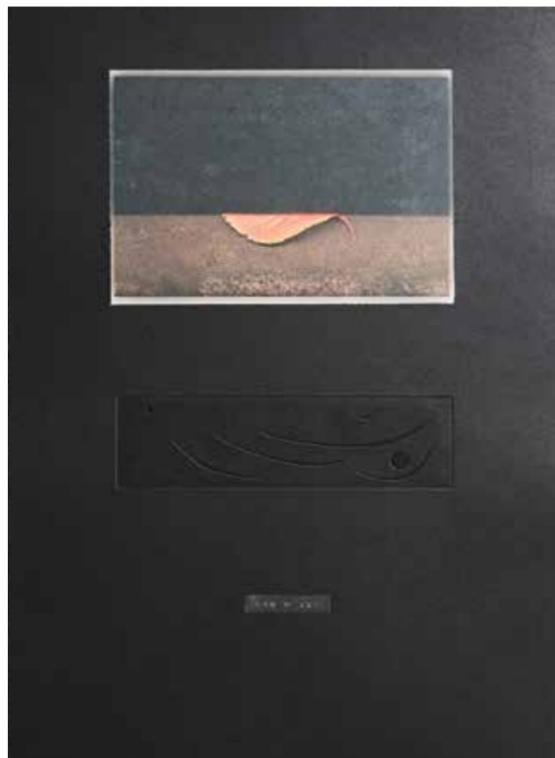
アート研究コースは、自身の研究テーマをより深く掘り下げていくことを目的としています。展覧会などの作品発表を中心に、指導教員とのディスカッションを通して作家になるための研鑽を行なっていきます。また留学生研修派遣制度の応募*が可能で、修了後に海外留学へ進む人もいます。

※「留学生研修派遣制度」P9参照

*展覧会への出品は「アート研究コース」の特徴のひとつです。

所属する専攻分野を中心に本課程の授業の中から自身の研究テーマに沿ったカリキュラムを作れるのが「アート研究コース」の一番の特徴です。

どの授業もその分野のプロの指導を受けられます。また一つのテーマに絞り、1年間じっくり制作に没頭することも可能です。最近では定年後のセカンドライフを充実させるべくアート研究コースに入学し、複数年在籍する研究生もいます。



幅広い授業と実践的な作品発表の場

■ 2つの専攻分野

アート研究コースでは、古典技法の授業から先端メディアを自在に使いこなすための講座まで幅広く受講できます。

アート研究コースには[絵画造形専攻分野]と[版画専攻分野]の2つの専攻分野があります。

[絵画造形専攻分野]

教員は全て現役の絵画、造形作家。あるいは美術評論家。「フレスコ画」「テンペラ画」「グリザイユ」などの古典技法を扱う作家から世界的現代アーティストや人気の評論家まで幅広い教員が揃っています。

[版画専攻分野]

「木版画」「銅版画」「シルクスクリーン」「リトグラフ」などの四版種それぞれを専門とした現役の作家のほか、プロの刷り師の先生も在職。世界でも評価の高い日本の版画を、実習を中心に指導していきます。



■ 実践的な作品発表の場、学外展覧会

創形は学内外での作品展示の機会を多く設けています。学外展覧会は実践的な作品発表の場として作家へステップアップするきっかけとなったり、自分の現在地を確認する貴重な機会となります。修了制作作品展は多くの方が訪れる東京都美術館にて展示され、特に優れた作品に高澤賞が授与されます。

*高澤賞受賞者は翌年にギャラリー・プント(本校内ギャラリー)にて個展が開催できます。

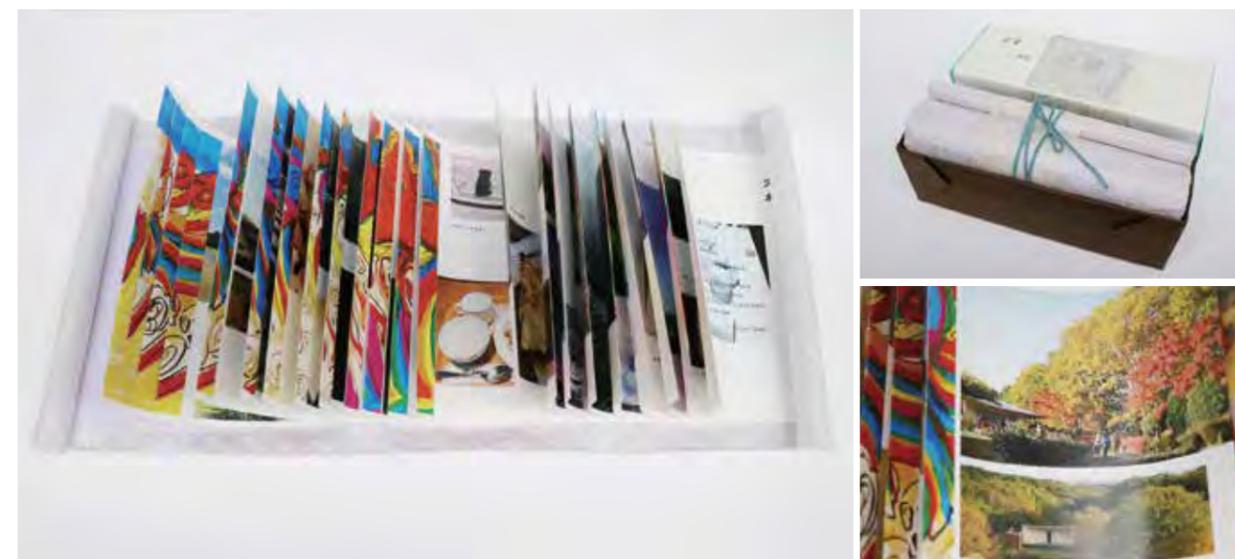
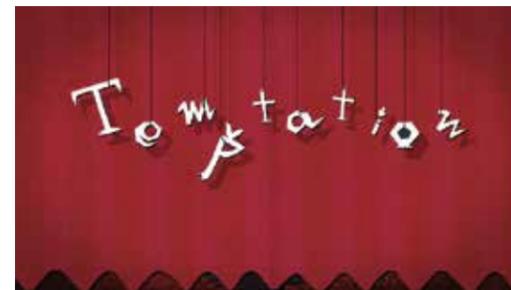


デザインビジネスコース

デザインビジネスコースは、デザイナーやクリエイターとしてビジネスに必要なスキルを学ぶ事を目的としています。クリエイティブ業界で使用されるアプリケーションを学ぶほか、先端メディアの活用方法、マーケティング、知的財産権などビジネスに欠かせない講座があります。またポートフォリオの制作やインターンシップを通して実践的なビジネスを学ぶこともできます。

*「デザインビジネスコース」では担当教員が研究生と面談のうえ、インターンシップを斡旋します。

デザインプロダクションなどへの就職を目的として、会社が求める知識や技術の習得や、将来起業するために必要なことも学べるのが、このコースの特徴です。一般大学を卒業したけれども1年間でデザインのノウハウを身につけたいと考えている人や、日本での就職を目指す留学生などが在籍しています。



プロによるマンツーマン指導

■ 3つの専攻分野

創形の教員は全員がさまざまな分野の第一線で活躍しているプロのクリエイターです。いわゆる教科書的な指導ではなく、実際の現場で必要な知識や技術など、プロとして活躍するうえで大事なポイントを指導していきます。

[イラストレーション・絵本専攻分野]

出版界、広告業界など第一線で活躍するイラストレーターの他、絵本作家、アートディレクター、編集者など業界に携わるプロが揃います。研究生の個性を重視した指導は各自の研究テーマを掘り下げる指導でもあります。

[グラフィックデザイン専攻分野]

パッケージデザイナー、WEBデザイナー、ブックデザイナー、映像ディレクター、大手広告代理店のアートディレクターなど、様々なプロのグラフィックデザイナーが今起きている現場での体験を踏まえて指導します。

[アニメーション&コミック専攻分野]

アニメーション作家、漫画家はもちろんのこと、映像ディレクター、コンポーザー、ゲームイラストレーター、カメラマン、監督など映像制作に関わるクリエイターが揃います。3DCGなど最先端のアプリケーションの技術指導も行います。

■ デザインビジネスに欠かせない講座

これからのデザインビジネスにおいてもっとも必要とされるマーケティングやブランドプロデュース、著作権などの知的財産権の講座、WEBやSNS、VRなど先端メディアの授業を揃え、また実践的ビジネスを学ぶためのインターンシップの斡旋なども行っています。



芸大・美大大学院への進学に特化した課程

ここ最近の傾向として、益々高騰している大学院受験倍率。しっかりとした対策を練らないと、合格が難しくなっています。

創形の美術進学課程は、大学院合格を第一とした受験専用のカリキュラムを設け、しっかりと大学院の受験に取り組む事により、多くの実績を残してきました。

研究ゼミや大学院進学講座で大学院を理解し、研究テーマの絞り込みやテーマ論文の書き方、小論文、面接対策やポートフォリオの制作など受験対策を行っていきます。また研究生それぞれの個別受験対策相談を定期的に行っていきます。留学生に対しては日本語能力試験N1取得の授業や、アートやデザイン業界で使える美術日本語の授業も用意しています。

*大学院受験専用のカリキュラムとなっています。



有名美大の教授や講師による授業を開設

■ 大学教授、講師からの直接指導

創形の美術進学課程では、美術大学の教授や講師による授業が組まれています。

多摩美術大学、武蔵野美術大学、女子美術大学、東京工芸大学、京都造形芸術大学など有名大学で実際に教鞭を取っている先生が大学院進学における解説や対策のほか、学生一人ひとりの作品、研究テーマに対応した指導を行います。

※「美術進学課程の担当教員一覧」P24参照

■ 研究テーマの確立を目指す講座

大学院では自身の研究テーマとその目的が確立していることが合格の必須条件となっていますが、そこに苦慮している受験生が多く見受けられます。そこで創形ではプロの評論家の先生による研究計画の講座(研究計画作法)を設けています。研究テーマの絞り込みや問題点などを、一人ひとりに適切なアドバイスをしていきます。

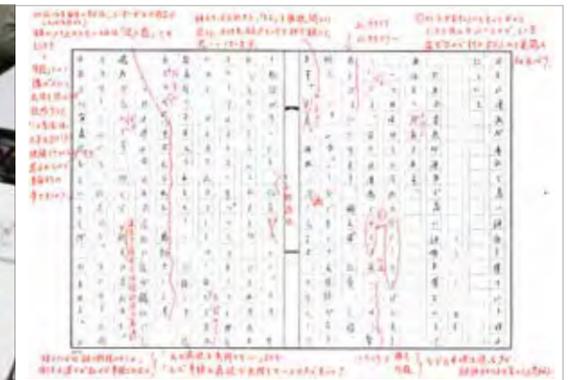
■ 論文作成の講座や面接対策

昨今の大学院試験では、ますます小論文の得点を重視する傾向にあります。創形では小論文対策の講座や、問題として出されるテーマや専門用語の解説などを行う講座が組まれています。

せっかく論文や研究テーマが良く、作品の出来映えも申し分ないのに、面接で不合格となる受験生もいます。創形では面接での受け答えなどの対策をしっかり行います。



▲ポートフォリオ講座



▲小論文講座



▲研究計画作法(研究計画の指導)講座



▲模擬試験面接

ファインアートコース

ビジュアルデザインコース

美術進学課程には、ファインアートコースとビジュアルデザインコースがあります。その2つのコースは更に、5つの専攻分野に分かれています。ご自身の志望大学院の研究室に合わせて選択してください。それぞれの専攻分野には大学院の専門領域に詳しい教員が在職しています。

美術進学課程

ファインアートコース

- 絵画造形専攻分野
- 版画専攻分野

ビジュアルデザインコース

- イラストレーション・絵本専攻分野
- グラフィックデザイン専攻分野
- アニメーション&コミック専攻分野



大学院 進学実績

【2020年度 合格実績】*大学院受験者 8名
 多摩美術大学大学院 絵画専攻 版画研究領域 (1名)
 日本大学大学院 芸術学研究科 造形芸術専攻 版画分野 (2名)
 名古屋芸術大学大学院 デザイン研究科 (2名)

【2020年度以前の合格実績】
 東京藝術大学大学院/多摩美術大学大学院/武蔵野美術大学大学院/東京造形大学大学院/女子美術大学大学院/京都精華大学大学院/日本大学大学院/東北芸術工科大学大学院/京都芸術大学大学院/秋田公立美術大学大学院/宝塚大学造形芸術学部大学院 他

ファインアートコース

ビジュアルデザインコース

美術進学課程の担当教員一覧

山本 哲次

Tetsuji Yamamoto

学校長
デザインビジネスコース・ビジュアルデザインコース 専任教員
〈女子美術大学 講師〉

1962年千葉県生まれ。東京藝術大学大学院V.C.D専攻修了。花王株式会社を経て、1993年山本デザイン室を設立。花王、リそな銀行をはじめとした広告、パッケージ、クラレ、東京交響楽団、NewYorkerなどのCI.VIのデザインに携わる。日本雑誌広告賞、グッドデザイン賞、デザインフォーラム、世界ポスタートリエンナーレヤマ他、受賞多数。JAGDA総務財務委員・東京TDC会員・日本デザイン団体協議会(D-8)JDM設立研究委員

工藤 礼二郎

Reijiro Kudo

研究科 主任
アート研究コース・ファインアートコース 専任教員

1964年大阪府生まれ。1990年創形美術学校造形科卒業。1991年同校研究科絵画造形課程修了。1996年渡仏、パリ国際芸術都市滞在。東京・大阪・パリで個展(ギャラリー現、ギャラリエ アンドウ等、多数)その他グループ展多数。無所属。

鈴木 吐志哉

Toshiya Suzuki

アート研究コース・ファインアートコース 専任教員
〈武蔵野美術大学 油絵学科 版画専攻 講師〉
〈東北美術工科大学 芸術学部 美術科 版画コース 講師〉

1968年東京都生まれ。創形美術学校研究科版画課程修了。2002年文化庁芸術家国内研修員。現代日本美術展(神奈川県立近代美術館賞)。飛騨高山現代木版画ビエンナーレ(大賞)他、(社)日本版画協会会員。版画学会会員。

岡山 拓史

Hirofumi Okayama

デザインビジネスコース・ビジュアルデザインコース 専任教員

1980年神奈川県生まれ。東京デザイン専門学校卒業。スペースシャワーTVの映像制作部門「SEP」、デザイン事務所「FUTONE」を経て2016年独立。グラフィック、ムービー、ウェブなどジャンルを問わずデザイナー/アートディレクターとして活動中。JAGDA会員。

蔣 燕萍

Yanping Jiang

研究科 専任教員
留学生アドバイザー

中国福建省出身。2008年来日。2011年日本語能力試験N1合格。2014年3月札幌大学経営学部経営学科卒業。2014年4月株式会社アイテム入社。新卒担当のエージェントとして留学生の就職をトータルサポート。2016年7月より創形美術学校にて主に広報活動と留学生教育に携わる。

上野 仁志

◎ポートフォリオ講座

1960生まれ。1980年立教大学経済学部経営学科中退。1984年東京藝術大学美術学部デザイン科卒業。1986年同大学大学院美術研究科デザイン専攻修了。株式会社博報堂入社。デザイナー、アートディレクターを経てマネジメントディレクターとしてクリエイターの人材発掘と育成を担う。

澤田 泰廣

〈多摩美術大学 グラフィックデザイン学科 教授〉

◎特別授業

1985年 東京藝術大学美術学部デザイン科卒業。サントリー(株)宣伝制作室を経て、1989年 澤田泰廣デザイン室設立、現在に至る。アートディレクター、グラフィックデザイナーとして活動。多摩美術大学教授。

新川 貴詩

〈多摩美術大学 演劇舞踊デザイン学科 講師〉

◎研究計画作成法

1967年生まれ。早稲田大学大学院情報通信専攻修了。美術ジャーナリストとして新聞や雑誌に文章を発表する傍ら、展覧会企画にも関わる。

関根 慎一

〈横浜美術大学 講師〉

◎デザイン総合研究ゼミ

1961年、神奈川県生まれ。1987年、東京芸術大学大学院視覚デザイン専攻修了。株式会社LDデザイン事務所を経て、1997年、関根慎一デザイン室設立。企業・商品・イベント・展覧会などの広告、CI、ブックデザイン、カレンダー、ミュージアムグッズなどの制作。

高橋 庸平

〈多摩美術大学 グラフィックデザイン学科 講師〉

◎クリエイティブ業界の現状と課題

1981年千葉県生まれ。2019年多摩美術大学大学院美術研究科博士後期課程美術専攻修了、博士号取得。主な受賞にFUKUDAポスター大賞2005最優秀賞、日本ブックデザイン賞2016ブックジャケット・文庫版部門 金の本賞、モスクワ国際グラフィックデザインビエンナーレ2016Golden Bee賞(ロシア)、グラフィスポスター年鑑2021銀賞(アメリカ)ほか。

谷口 広樹

〈東京工芸大学 デザイン学科 イラストレーション領域 教授〉

◎イラストレーション研究A

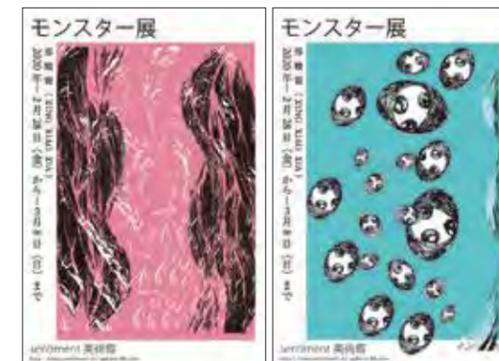
イラストレーター、グラフィックデザイナー、画家。1983年東京藝術大学大学院美術研究科修了。高島屋宣伝部等を経て独立。広告、出版、店舗装飾、壁画、プロダクト商品など、活動のフィールドは多岐にわたる。

都築 潤

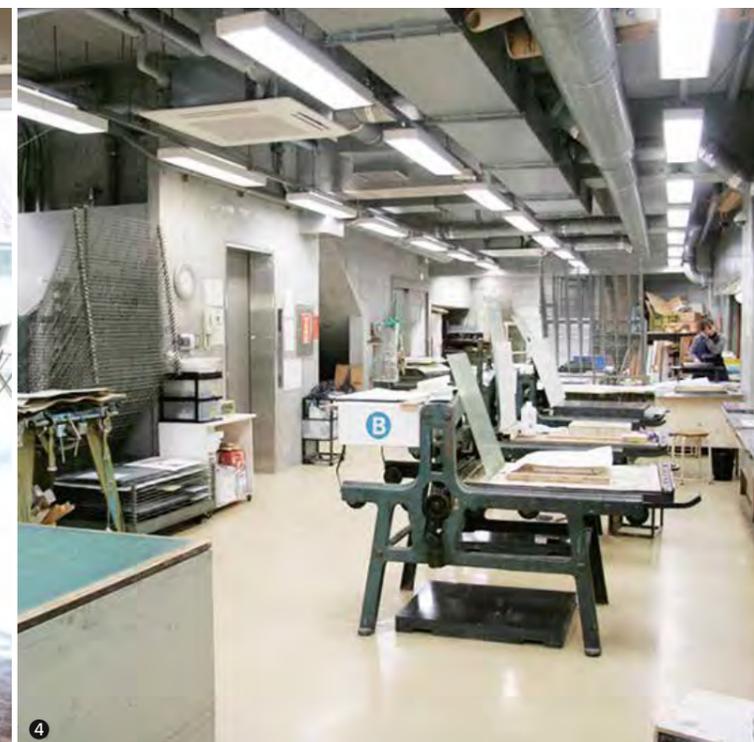
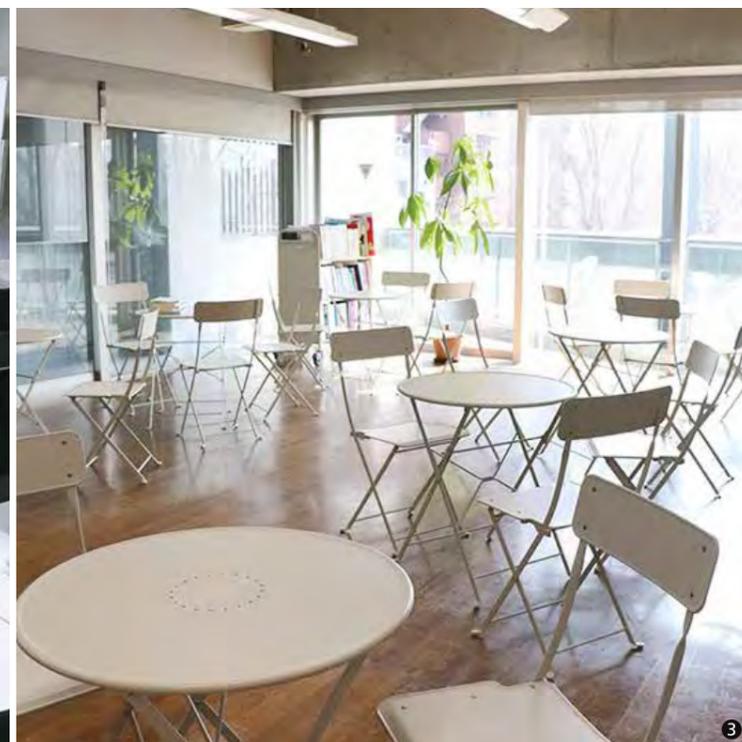
〈京都芸術大学 情報デザイン学科 教授〉

◎イラストレーション研究B

1962年生まれ。日本グラフィック展、ザ・チョイス年度賞、クレセントイラストコンペ、年間日本のイラストレーション、毎日広告賞、TIAA、カンヌ国際広告祭、アジアパシフィック広告祭、その他で受賞。



※このほか、研究テーマに合わせて創形美術学校に所属している専門分野の教員が対応いたします。
創形所属の教員は創形美術学校ホームページで閲覧できます。



充実した環境と設備

創形は西池袋の学生街に位置し、地下1階から地上9階のスタイリッシュな校舎が公園に面して建てられています。1階のギャラリーにて常時多彩な企画の展覧会を開催し、日頃からアートやデザインを身近に感じる環境が備わっています。またコンピュータールームはいつでも使用が可能で、パソコンやプリンターなどの周辺機器も自由に使用できるほか、少人数制の学校ならではの余裕あるスペースなど、充実した環境と設備があります。特に版画工房は都内最大規模の大きさを誇り、四版種全ての制作が可能な設備が整っています。

講義室-①

進学講座などの講義授業や外国語講座、特別講座などを行う講義室です。就職セミナーや企業説明会の他、専攻分野を越えた実技講座なども開催されます。

コンピュータールーム-②

パソコン (Mac)、プロジェクター、大判インクジェットプリンター、カラーレーザー複合機などを設置。学生はいつでも使用ができます。パソコンの扱いに不安を持つ学生も、インストラクターが常駐しているので安心です。

学生ホール-③

学生達が集い、くつろげるスペースとして学生ホールがあります。無人菓子サービス (オフィスグリコ) が設置され、学生の憩いの場にもなっています。その他に、就職情報コーナーもあり、求人票の掲示や資料閲覧ができます。

図書

日本のみならず東洋や西洋の絵画や版画などに関する書籍約2,000冊が収まっています。イラストレーション、絵本、グラフィックデザイン、アニメーション、映像、コミックなどの図書はそれぞれのアトリエにあり、いつでも閲覧が可能です。

ギャラリー

学校正面1階にある吹き抜けのギャラリー「ギャラリー・プリント」では、様々な展示やワークショップが開催されます。研修帰国報告会などの講演、演劇、公開講評なども行われます。

版画工房-④

都内有数の大型工房。リトグラフ、銅版画のプレス機や腐食室など設備が充実。プロの版画家に必要な機材や道具が一通り備えられています。ゆったりとしたスペースで版画の四版種全てが制作できます。

沿革

- 1969. 4 すいどーばた美術学院に美術の作家育成を目的としたプロフェッショナルコース造形科(3年制)版画科(2年制)を設置し発足(東京都豊島区目白)
- 1971. 3 研究科に版画課程(1年制)を新設
版画科個展賞発足
- 1972. 3 造形科海外留学賞制度発足(1977年まで毎年実施)
研究科に造形課程(1年制)を新設
- 12 「創形美術学校」として、東京都国立市に新校舎を建築し、高澤学園設置の各種学校として認可を受ける
油画保存技術研究と絵画技法、材料研究を行う目的をもって「修復研究室」を併設
- 1973. 8 国際交流展「日豪学生版画交換展」(創形美術学校と王立メルボルン工科大学)を栃木県立美術館・山形美術博物館で開催
日豪学生版画交換展ポスター
- 1976. 6 専修学校制度により美術造形専門学校として認可を受ける
- 1979. 4 版画科3年制となる
修復研究室が調査研究機器設備を充実させ修復研究所と改称し、東京都豊島区目白に移転
- 1986.11 国際交流展「創形美術学校・パリ国立美術学校学生作品交換展」を東京(ぎやらりセンターポイント)・1987年1月パリ(ギャラリーメゾン・デ・ボザール)で開催
パリ国際芸術都市(シテ・アンテルナショナル・デ・ザール)にアトリエを開設
海外研修派遣制度を設ける
- 1988. 8 国際交流展「創形美術学校・パリ国立美術学校学生作品交換展」を東京(セントラルアネックス)・1989年1月パリ(ギャラリーメゾン・デ・ボザール)で開催
文部省教育研究委託指定校(以後3ヶ年)
- 1991. 4 グラフィックデザイン科(3年制)を新設
ギャラリー「スペース・点」を校内に設置
- 1992. 3 研究科に「高澤賞」制度を設ける
- 5 国際交流展「現代の作家と弟子展」を東京(ストライプハウス美術館)、ミラノ(ブレラ国立美術学校ナポレオンの間)で開催



創設者 高澤 節



- 1992.10 同窓会設立
- 1993. 3 研究科にデザイン課程を設ける
- 1994. 6 「専門士」の称号が付与される
- 1995. 3 造形科、版画科を統合してファインアート科とし、グラフィックデザイン科の名称をビジュアルデザイン科に改める
- 1997. 9 国際交流展「1997MILANO-TOKYO」をミラノ(ブレラ国立美術学校・ナポレオンの間)・東京(麻布美術工芸館)で開催
- 2000. 4 東京都豊島区西池袋に新校舎を建設、移転する
- 2004.11 国際交流展「TOKYO-MEXICO 04-05」を東京(成増アートギャラリー)で開催
翌年の2月にメキシコ国立芸術院ラ・エスメラルダ芸術大学 ガレリア・ラ・エスメラルダで開催
- 2010. 2 「ART TRIANGLE」国立ミラノ・ブレラ美術学校、メキシコ国立芸術院 ラ・エスメラルダ芸術大学との交流展をNHKふれあいホールギャラリーで開催
- 2013.10 メキシコ ベラクルス大学と学術交流協定を結ぶ
- 2014. 6 創形の理念となる「5つの個性」を明文化し、「5つの専攻」「5つの力」と合わせて「三つの5つ」を掲げる
- 2016. 4 メディア映像専攻をアニメーション&コミック専攻に名称変更
専攻の枠にとられない「先端メディア アート&デザイン」を設立
- 10 社会人向け版画スクール「いけぶくろ版画工房」を創形美術学校内に設立
- 2017. 4 研究科の3つの課程を「アート研究コース」「デザインビジネスコース」「美術進学コース」に変更
すいどーばた美術学院「海外美術留学準備コース」を創形美術学校へ業務移管
- 2019. 9 創形美術学校 創立50周年



ご利用の各路線の改札口をご確認のうえ、
地下鉄連絡通路出口 C3よりお越しください。
 ○ JR線(山手線・埼京線・湘南新宿ライン)「南改札」
 ○ 東武東上線「南口改札」
 ○ 西武池袋線「地下改札」※西口方面へ徒歩7分
 ○ 東京メトロ 有楽町線「南通路西改札」
 ○ 東京メトロ 丸の内線・副都心線「西通路東改札」
 ●詳しくは、創形HPの「アクセス」をご覧ください。
 → <https://www.sokei.ac.jp/access/>

本物にふれる 本当の力をつける
 学校法人高澤学園 美術造形専門学校
創形美術学校
 ファインアート科/ビジュアルデザイン科/研究科

お気軽にお問い合わせください。

TEL:03-3986-1981
 e-mail:sokei@sokei.ac.jp

創形 検索

スマホの方は
 QRコードから



171-0021 東京都豊島区西池袋 3-31-2 TEL:03-3986-1981 FAX:03-3986-1982 <https://www.sokei.ac.jp/>

2021

創形美術学校
研究科
Graduate School

〈1年制 研究課程〉

Sokei academy of fine art & design Graduate School School guide book 2021

本物にふれる 本当の力をつける



学校法人高澤学園 美術造形専門学校

創形美術学校

ファインアート科 / ビジュアルデザイン科 / 研究科

〒171-0021 東京都豊島区西池袋 3-31-2
TEL: 03-3986-1981(代表) / FAX: 03-3986-1982
e-mail: sokei@sokei.ac.jp / <https://www.sokei.ac.jp/>

SOKEI ACADEMY OF FINE ART & DESIGN

出願資格

研究科 1年制 [昼間部]

既卒者	2021年4月1日現在、満20歳以上で下記のいずれかに該当する者 1. 本校を卒業または2021年3月までに卒業見込みの者 2. 修業年限が2年以上の専門学校を卒業、または2021年3月までに卒業見込みの者 3. 大学または短期大学を卒業、または2021年3月までに卒業見込みの者 4. 外国において学校教育における14年以上の課程を修了した者、および2021年3月修了見込みの者 5. 上記以外でこれに準ずる学力があると校長が認めた者 証明書 ○既卒者及び大学、短期大学、専門学校などに1年以上在籍したことがある方は『成績証明書』、卒業された方は『成績証明書』と『卒業証明書』が必要です。
留学生	2021年4月1日現在、満20歳以上で下記のすべてに該当する者 1. 母国等において12年以上の学校教育を修了した者 2. 日本語能力が下記の条件のいずれかに該当する者 (1) 日本語能力試験 (JLPT) のN2レベル以上に合格した者 (2) 日本留学試験 (EJU) の日本語科目 (読解・聴解・聴読解、記述) で平均点以上を取得した者 新型コロナウイルス感染拡大に伴う「日本語能力試験 (JLPT)」および「日本留学試験 (EJU)」の中止により成績表の提出が困難な場合、2021年度に限り、下記の条件に該当する場合には出願資格を認めます。 ●日本語能力試験 (JLPT) 第1回試験の出願者 ●日本留学試験 (EJU) 第1回試験の出願者 ※いずれも出願したことが証明できるものを提出してください。 (3) BJTビジネス日本語能力テストで400点以上を取得した者 (4) 外国人に対する日本語教育を行う教育機関 (日本語教育機関) で、法務大臣が告示をもって定めるものにおいて6ヶ月以上の日本語教育を受けた者 (5) 学校教育法 (昭和22年法律第26号) 第1条に規定する学校 (幼稚園を除く) において1年以上の教育を受けた者 証明書 ○下記のすべての証明書の提出が必要です。 1. 『在留カード』および『旅券 (パスポート)』の写し (コピー) 2. 本国の最終出身学校等の『卒業証明書』および『成績証明書』 3. 日本語教育機関の出席状況・成績証明書 (毎月とトータルの出席状況および出席率が記載されているもの) 4. 日本語教育機関の卒業 (卒業見込み) 証明書または修了証明書 5. 日本語能力を証明する書類 (上記、留学生項目2の証明書) ※項目2の (4)、(5) に該当する方は、事前にお問い合わせください。 6. 経費支弁計画書 (※様式は本校ホームページよりダウンロードできます。)

●出願手続等において不正があった場合 (虚偽の申告、出願資格が無いことが後日判明した場合など) は、合格又は入学を取り消すことがあります。

INDEX

出願資格	1
出願から入学までの流れ	2
出願カテゴリー / 学費一覧	4
奨学金	5
研究科入学	6
公的奨学金・教育ローン	9

入学願書 記入例	10
入学願書	11



出願カテゴリー

研究科 1年制 [昼間部] 研究科は、大学、短大、2年制以上の専門学校を卒業、または卒業見込の方が対象の科です。

入学方法	種類	対象	特徴	応募期間	選考日	選考方法
研究科入学	研究科応募 (P.6参照)	既卒者 留学生	実技テストを必要としない入学方法です。	2020年9月1日(火) ～ 2021年3月18日(木)	第1～4期より選考日を選択できます。 第1期：2020年10月11日(日) 第2期：2020年11月8日(日) 第3期：2021年1月24日(日) 第4期：2021年3月21日(日)	書類審査(提出書類) ポートフォリオ1冊 小論文 面接 【留学生の場合】日本語能力判定テスト
	研究科[特待]応募<専願応募> (P.7参照)	既卒者 留学生	特待奨学金の給付を受けられる入学方法です。 選考テストを通じて特待生として認定される 必要があります。			【留学生の場合】日本語能力判定テスト 随時日本語能力判定テストを実施します。 テスト日については、学校事務局からご連絡をいたします。 ※入学選考結果のお知らせは、入学選考日より7日以内に郵送にて 通知いたします。
	内部生[特待]応募<専願応募> (P.8参照)	内部生	本校内部生(本課程、および研究科生)を対象に した入学方法です。特待生試験で特待認定され た場合、奨学金が給付されます。	2021年1月12日(火) ～ 2021年3月25日(木)	2021年3月26日(金) ※入学選考結果のお知らせは、入学選考日より7日以内に郵送にて 通知いたします。	本課程成績 あるいは 修了制作作品 小論文 面接
	内部生応募 (P.9参照)	内部生	本校内部生(本課程、および研究科生)を対象に した入学方法です。			本課程成績 あるいは 修了制作作品 面接※ ※すでに担当教員との面接を行っている 場合は免除されます。

○入学検定料は、20,000円です。

○留学生は上記入学検定料以外に別途、日本語能力判定テスト検定料10,000円がかかります。ただし内部生の日本語能力判定テストは免除されます。

○選考日が3月21日(日)の合格者は4月2日(土)までに、学費納入と必要書類を提出してください。

○特待応募で選考の結果、特待認定に至らなかった場合でも、入学基準に達している場合には合格が認められます。

学費一覧

研究科 1年制 [昼間部] / 研究科 研修生

	研究科	研究科(研修生)	納入時期
入学金	60,000	—	学費などの納付金は原則、合格通知受理 後から10日間となります。 ※第4期(3月21日)に応募をされる方は 4月2日が入学手続き締切日となります。 ※3月31日までに入学辞退の意思表示を された方は、納付金のうち入学金以外 の学納金を返納いたします。
授業料	740,000	370,000	
教育実習費	264,000	264,000	
パソコン実習費	13,200	13,200	
施設・設備費	198,000	198,000	
卒業行事費	11,000	11,000	
合計	1,286,200	856,200	

同窓会費	入学時には、上記以外に同窓会終身会費 15,000円を納入してください。 ※内部生特待応募および内部生応募は上記納入は必要ありません。
------	--

学生・生徒災害傷害保険制度

◎授業中や通学時、学校行事など学生生活全般での事故・傷害・賠償事故を補償する制度です。
死亡時の給付、後遺障害補償、入院時の保障、授業や学校活動の損害賠償等も付加されています。
入学と同時に学校単位で加入しますので、一切費用はかかりません。

奨学金

創形美術学校の奨学金制度

創形美術学校では、「特待奨学金」という独自の奨学金制度を設けております。
「特待奨学金」が適用されるには、選考テストを経て「特待生*」の認定を受ける必要があります。

* 特待生とは？・・・創形美術学校では、「特待応募」に応募をした入学生のうち、他の学生の模範となる
成績優秀者を「特待生」と認定しています。

奨学金として授業料より下記の金額を減額します。

研究科 特待奨学金	研究科[特待]応募	研究科 特待奨学金 A	200,000円	若干名
		研究科 特待奨学金 B	100,000円	5名
	研究科 特待奨学金 C	50,000円	5名	
	内部生[特待]応募	内部生研究科進学奨学金	250,000円	5名

※特待生として逸脱するような言動、または中途退学希望があった場合には、奨学金の返金を求めます。

留学生受入れ促進プログラム制度(日本留学試験成績優秀者)

留学資格を持つ私費外国人留学生を対象にした奨励費給付制度です。
詳しくは、日本学生支援機構のホームページでご確認ください。 <https://www.jasso.go.jp>

災害被災者支援制度

※罹災者証明書があれば授業料の一部を給付する制度です。詳しくは本校事務局までお問い合わせください。

研究科入学

研究科は、大学、短大、2年制以上の専門学校を卒業、または卒業見込の方が対象の科です。1年制の専門課程が学べます。

研究科応募

実技テストを必要としない入学方法です。

応募資格	既卒者、留学生で、P.1の研究科 1年制の出願資格を有する方が対象となります。
応募期間	2020年9月1日(火)～ 2021年3月18日(木)
選考日	第1～4期より入学選考日を選択できます。※入学選考日3日前までに必着となるように出願してください。 第1期：2020年10月11日(日) 第2期：2020年11月 8日(日) 第3期：2021年 1月24日(日) 第4期：2021年 3月21日(日) <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: 200px;"> 【留学生の場合】日本語能力判定テスト 随時日本語能力判定テストを実施します。 テスト日については、学校事務局からご連絡をいたします。 </div>
選考方法	<ol style="list-style-type: none"> 書類審査(提出書類) ※大学、専門学校での記録や内容を評価します。 ポートフォリオ1冊 ※今までに制作してきた作品です。選考日に持参してください。 ※映像データの場合は、事務局までお問い合わせください。 小論文 [小論文:テーマ] ○「創形美術学校で学びたいことを自分の研究テーマと関連させて論述しなさい。」 日本語の横書きで、800文字以上1,600文字以内とする。(市販の原稿用紙に自筆で記述すること) ※必要書類と一緒に出願時に提出してください。 面接 [スケジュール] ○受付/作品提出 13:00～ ○面接 13:00～ ※応募番号順に面接を実施します。 【留学生の場合】日本語能力判定テスト ○筆記テスト ○口述テスト ※1名ずつ行います。 ※オンライン試験を予定しています。テスト日については、学校事務局からご連絡をいたします。
必要書類	<ol style="list-style-type: none"> 入学願書 (P.11) ※該当する箇所すべてを記入し、写真貼付、捺印してください。 証明書 (P.1の証明書を参照) 顔写真 (3枚) ※縦4cm×横3cm、上半身脱帽正面向で3ヶ月以内に撮影したもの。裏面に氏名を記入してください。 入学願書・応募票の指定箇所に貼付。残り1枚は、クリップで願書に留めてください。 小論文 ※“テーマ”に沿った文章を作成してください。 ○入学検定料は20,000円です。 ※留学生は上記入学検定料以外に別途、日本語能力判定テスト検定料10,000円がかかります。
結果通知	入学選考日より7日以内に郵送にて通知いたします。

- 他校を併願受験している場合には『併願申請』を行うことで、本校の入学手続きの期限を変更することができます。事前にお問い合わせください。
- 合格者は入学手続きの書類をご確認いただき、期限内に学費納入と必要書類(通学する住所および通学定期購入区間の申請、誓約書)を提出してください。学費など納付金は、原則合格通知受理後から10日間となります。ただし、選考日が3月21日の方は4月2日が入学手続き締切日となります。
- 本校の研究科を修了後に美術系大学、あるいは大学院などに進学する場合、受け入れる学校の事前資格審査(出願開始前)が必要な場合があります。受入側の学校へお問い合わせください。

研究科[特待]応募〈専願応募〉

特待奨学金の給付を受けられる入学方法です。選考テストを通じて特待生として認定される必要があります。

応募資格	既卒者、留学生で、P.1の研究科 1年制の出願資格を有する方が対象となります。
応募期間	2020年9月1日(火)～ 2021年3月18日(木)
選考日	第1～4期より入学選考日を選択できます。※入学選考日3日前までに必着となるように出願してください。 第1期：2020年10月11日(日) 第2期：2020年11月 8日(日) 第3期：2021年 1月24日(日) 第4期：2021年 3月21日(日) <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: 200px;"> 【留学生の場合】日本語能力判定テスト 随時日本語能力判定テストを実施します。 テスト日については、学校事務局からご連絡をいたします。 </div>
選考方法	<ol style="list-style-type: none"> 書類審査(提出書類) ※大学、専門学校での記録や内容を評価します。 ポートフォリオ1冊 ※今までに制作してきた作品です。選考日に持参してください。 ※映像データの場合は、事務局までお問い合わせください。 実技(4時間) ※アイデア、制作スキル、表現力などの総合的評価を行います。持参するもの[平面作品制作用具一式] 小論文 [小論文:テーマ] ○「創形美術学校で学びたいことを自分の研究テーマと関連させて論述しなさい。」 日本語の横書きで、800文字以上1,600文字以内とする。(市販の原稿用紙に自筆で記述すること) ※必要書類と一緒に出願時に提出してください。 面接 [スケジュール] ○受付/作品提出 9:30～ 9:50 ○実技テスト 10:00～12:00 / 13:00～15:00 ※12:00～13:00は昼食休憩となります。 ○面接 15:10～ 16:00 ※応募番号順に面接を実施します。 【留学生の場合】日本語能力判定テスト ○筆記テスト ○口述テスト ※1名ずつ行います。 ※オンライン試験を予定しています。テスト日については、学校事務局からご連絡をいたします。
必要書類	<ol style="list-style-type: none"> 入学願書 (P.11) ※該当する箇所すべてを記入し、写真貼付、捺印してください。 証明書 (P.1の証明書を参照) 顔写真 (3枚) ※縦4cm×横3cm、上半身脱帽正面向で3ヶ月以内に撮影したもの。裏面に氏名を記入してください。 入学願書・応募票の指定箇所に貼付。残り1枚は、クリップで願書に留めてください。 小論文 ※“テーマ”に沿った文章を作成してください。 ○入学検定料は20,000円です。 ※留学生は上記入学検定料以外に別途、日本語能力判定テスト検定料10,000円がかかります。
結果通知	入学選考日より7日以内に郵送にて通知いたします。
特待奨学金	研究科特待奨学金 A：200,000円 / B：100,000円 / C：50,000円 ※いずれの特待生に認定されなかった場合でも、入学基準に達していれば研究科応募として合格となります。 ※奨学金は学費の一部免除というかたちで給付されます。 注)中途退学者、あるいは修了不可と認定された場合、奨学金の返納を求めます。

- 合格者は入学手続きの書類をご確認いただき、期限内に学費納入と必要書類(通学する住所および通学定期購入区間の申請、誓約書)を提出してください。学費など納付金は、原則合格通知受理後から10日間となります。ただし、選考日が3月21日の方は4月2日が入学手続き締切日となります。
- 本校の研究科を修了後に美術系大学、あるいは大学院などに進学する場合、受け入れる学校の事前資格審査(出願開始前)が必要な場合があります。受入側の学校へお問い合わせください。

内部生〔特待〕応募（専願応募）

本校内部生（本課程、および研究科生）を対象とした入学方法です。特待生試験で特待認定された場合、奨学金が給付されます。

応募資格	本校の本課程を卒業あるいは卒業見込の学生、研究科を修了あるいは修了見込みの学生が対象となります。
応募期間	2021年1月12日（火）～2021年3月25日（木）
選考日	2021年3月26日（金）
選考方法	<ol style="list-style-type: none"> 1. 本課程の成績、あるいは修了制作作品 2. 小論文 [小論文:テーマ] ○ 創形美術学校で学びたいことを自分の研究テーマと関連させて論述しなさい。 日本語の横書きで、800文字以上1,600文字以内とする。（市販の原稿用紙に自筆で記述すること） ※必要書類と一緒に出願時に提出してください。 3. 面接
必要書類	<ol style="list-style-type: none"> 1. 入学願書（P.11） ※該当する箇所すべてを記入し、写真貼付、捺印してください。 2. 顔写真（3枚） ※縦4cm×横3cm、上半身脱帽正面向で3ヶ月以内に撮影したもの。裏面に氏名を記入してください。 入学願書・応募票の指定箇所に貼付。残り1枚は、クリップで願書に留めてください。 3. 小論文 ※“テーマ”に沿った文章を作成してください。 ○ 入学検定料は 20,000円 です。（条件を満たした場合、割引が受けられます。詳しくは事務局まで。）
結果通知	入学選考日より7日以内に郵送にて通知いたします。
特待奨学金	<p>研究科進学奨学金：250,000円</p> <p>※特待生に認定されなかった場合でも、入学基準に達していれば内部生応募として合格となります。</p> <p>※奨学金は学費の一部免除というかたちで給付されます。</p> <p>注) 中途退学者、あるいは修了不可と認定された場合、奨学金の返納を求めます。</p>

○研究科は研修生として複数年、在籍することができます。複数年在籍するには、その都度出願が必要となります。研修生は内部生特待の応募資格対象者となります。

○合格者は入学手続きの書類をご確認いただき、期限内に学費納入と必要書類（通学する住所および通学定期購入区間の申請、誓約書）を提出してください。学費など納付金は、原則合格通知受理後から10日間となります。

○内部生留学生は日本語能力判定テストが免除されます。

○本校の研究科を修了後に美術系大学、あるいは大学院などに進学する場合、受け入れる学校の事前資格審査（出願開始前）が必要な場合があります。受入側の学校へお問い合わせください。

ワークスタディ支援制度

◎経済的に就学困難な学生を支援する制度です。

対象者：内部生特待生でかつ、教員サポート業務を行うことのできる研究生

助成金：250,000円／定員 1名 ※内部生研究科進学奨学金との併用となり、合計500,000円の給付となります。

条件：経済的に修学困難な学生で、日本学生支援機構等の奨学金を借与中もしくは申請中であり、授業の空き時間や休業期間に計画的に一定時間以上作業に従事できる者
なおかつ、前年度までの出席率が良く（80％程度以上）成績が優秀な学生と本校が認定した場合

内部生応募

本校内部生（本課程、および研究科生）を対象とした入学方法です。

応募資格	本校の本課程を卒業あるいは卒業見込の学生、研究科を修了あるいは修了見込みの学生が対象となります。
応募期間	2021年1月12日（火）～2021年3月25日（木）
選考日	2021年3月26日（金）
選考方法	<ol style="list-style-type: none"> 1. 本課程の成績、あるいは修了制作作品 2. 面接 ※すでに担当教員との面談を行っている場合は免除されます。
必要書類	<ol style="list-style-type: none"> 1. 入学願書（P.11） ※該当する箇所すべてを記入し、写真貼付、捺印してください。 2. 顔写真（3枚） ※縦4cm×横3cm、上半身脱帽正面向で3ヶ月以内に撮影したもの。裏面に氏名を記入してください。 入学願書・応募票の指定箇所に貼付。残り1枚は、クリップで願書に留めてください。 ○ 入学検定料は 20,000円 です。
結果通知	入学選考日より7日以内に郵送にて通知いたします。

○研究科は研修生として複数年、在籍することができます。複数年在籍するには、その都度出願が必要となります。

○合格者は入学手続きの書類をご確認いただき、期限内に学費納入と必要書類（通学する住所および通学定期購入区間の申請、誓約書）を提出してください。学費など納付金は、原則合格通知受理後から10日間となります。

○内部生留学生は日本語能力判定テストが免除されます。

○本校の研究科を修了後に美術系大学、あるいは大学院などに進学する場合、受け入れる学校の事前資格審査（出願開始前）が必要な場合があります。受入側の学校へお問い合わせください。

公的奨学金・教育ローン

公的奨学金や国の教育ローン、各種学費クレジットなどのご案内もしております。

学費面でご心配な方は、学校見学やオープンキャンパスへのご参加の際にご相談ください。または学校事務局までお問い合わせください。

日本学生支援機構による奨学金制度	<p>日本学生支援機構は、経済的理由により修学に困難がある優れた学生に対し学資を貸与します。</p> <p>○「在学採用」…本校入学後に申請してください。</p> <p>○奨学金の種類</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 第一種奨学金（無利子／自宅通学…月額：20,000円・30,000円・40,000円・53,000円 自宅外通学…月額：20,000円・30,000円・40,000円・50,000円・60,000円） 2. 第二種奨学金（有利子／月額：20,000円～120,000円（10,000円単位）） 3. 入学時特別増額貸与奨学金（有利子／月額：100,000円～500,000円（100,000円単位）） <p>※返還時の負担などを充分考慮し、学資として必要となる適切な金額を選んで申請してください。 貸与終了後は返還の義務があります。</p> <p>https://www.jasso.go.jp/</p>
東京都育英資金	<p>東京都育英資金とは、東京都私学財団が運営する奨学金制度で、勉学意欲のある学生へ勉学に必要な資金の一部を貸与します。</p> <p>○貸付月額：53,000円（無利子）</p> <p>※申し込みは、本人と保護者が都内に住所を有している方が対象です。</p> <p>https://www.shigaku-tokyo.or.jp</p>
各種教育ローン	<p>本校指定金融機関による各種教育ローンがご利用できます。</p> <p>詳しくは、本校事務局までお問い合わせください。</p>

入学願書

入学願書 記入例

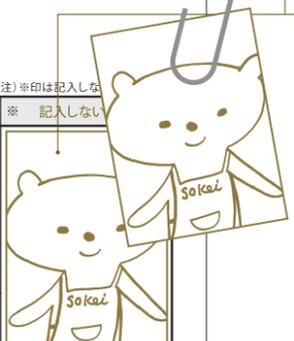
2021年度 創形美術学校 入学願書 (学籍簿)

学籍番号 ※ 記入しないでください。 応募番号 ※ 記入しないでください。 奨学金 区分 ※ 記入しない

氏名	ふりがな そうけい そーすけ 本人印
アルファベット表記	SOKEI Sousuke
生年月日	西暦 2000 年 4 月 10 日生 (満 18 歳) 性別 男
住所	〒 171-0021 国籍 日本 国 東京都豊島区西池袋3-31-2 電話番号 03 (3986) 1981 / 携帯番号 080 (1234) 5678 メールアドレス sokei@sokei.ac.jp
出身学校 (高校卒業後)	学校名 高澤学園 西暦 2017 年 3 月 卒業 卒業 中退 大学 短期大学 専門学校 各種学校 予備校 日本語学校 その他 在学中 年生
保護者 (保証人)	氏名 創形 そーたろう 続柄 父 保護者印 生年月日 西暦 1973 年 9 月 25 日生 住所 〒 171-0021 東京都豊島区西池袋3-31-2 電話番号 03 (3986) 1981 / 携帯番号 080 (1234) 5678

写真は、裏面に氏名を記入して貼付。
他1枚をクリップで願書に留めてください。

必ず、捺印してください。



志望コースを○で
囲んでください。

【記入時の注意事項】に
ある専攻分野名を記入
してください。

必ず、捺印してください。

応募票にも忘れずに
記入してください。

志望コースを○で
囲んでください。

2021年度 応募票

学籍番号 ※ 記入しないでください。 応募番号 ※ 記入しないでください。

氏名	ふりがな そうけい そーすけ
アルファベット表記	SOKEI Sousuke
専攻分野	<input checked="" type="checkbox"/> アート・デザイン専門課程 <input type="checkbox"/> アート研究コース <input type="checkbox"/> デザインビジネスコース <input type="checkbox"/> 美術進学課程 <input type="checkbox"/> ファインアートコース <input type="checkbox"/> ビジュアルデザインコース *
選考日	<input checked="" type="checkbox"/> 2020年10月11日(日) <input type="checkbox"/> 11月8日(日) <input type="checkbox"/> 2021年1月24日(日) <input type="checkbox"/> 3月21日(日) <input type="checkbox"/> 3月26日(金)
金額	<input type="checkbox"/> 金 20,000円 入学検定料として受領いたしました。 <input type="checkbox"/> 金 10,000円 日本語能力判定テスト検定料として受領いたしました。
受領日	※ 記入しないでください。



本物にふれる 本物の力をつける
学校法人高澤学園
創形美術学校
東京都豊島区西池袋3丁目31-2

希望する応募と希望の選考日を○で囲ってください。

【記入時の注意事項】にある専攻分野名を
記入してください。

保護者(保証人)は学費を請求させて
いただく方を記入してください。

2021年度 創形美術学校 入学願書 (学籍簿)

注)※印は記入しないでください。

学籍番号 ※	応募番号 ※	奨学金 区分 ※
氏名	ふりがな アルファベット表記	本人印 (印)
生年月日	西暦 年 月 日生 (満 歳)	性別
住所	〒 - 国籍 国 電話番号 () / 携帯番号 () メールアドレス @	写真貼付 縦4cm×横3cm ●上半身脱帽・正面向 ●3ヶ月以内に撮影 ●裏面に氏名を記入
出身学校 (高校卒業後)	学校名 西暦 年 月 卒業 卒業見込 中退 大学 短期大学 専門学校 各種学校 予備校 日本語学校 その他 在学中 年生	アート・デザイン専門課程 アート研究コース デザインビジネスコース 美術進学課程 ファインアートコース ビジュアルデザインコース * 専攻分野
保護者 (保証人)	氏名 続柄 保護者印 生年月日 西暦 年 月 日生 住所 〒 - 電話番号 () / 携帯番号 ()	研究科応募 研究科[特待]応募 内部生[特待]応募 内部生応募 選考日 2020年10月11日(日) 11月8日(日) 2021年1月24日(日) 3月21日(日) 3月26日(金)

《キリトリ》

(切り離さないこと)

2021年度 応募票

学籍番号 ※	応募番号 ※
氏名	ふりがな
専攻分野	<input checked="" type="checkbox"/> アート・デザイン専門課程 <input type="checkbox"/> アート研究コース <input type="checkbox"/> デザインビジネスコース <input type="checkbox"/> 美術進学課程 <input type="checkbox"/> ファインアートコース <input type="checkbox"/> ビジュアルデザインコース *
選考日	<input checked="" type="checkbox"/> 2020年10月11日(日) <input type="checkbox"/> 11月8日(日) <input type="checkbox"/> 2021年1月24日(日) <input type="checkbox"/> 3月21日(日) <input type="checkbox"/> 3月26日(金)
金額	<input type="checkbox"/> 金 20,000円 入学検定料として受領いたしました。 <input type="checkbox"/> 金 10,000円 日本語能力判定テスト検定料として受領いたしました。
受領日	※

写真貼付
縦4cm×横3cm
●上半身脱帽・正面向
●3ヶ月以内に撮影
●裏面に氏名を記入

本物にふれる 本物の力をつける
学校法人高澤学園
創形美術学校
東京都豊島区西池袋3丁目31-2

《キリトリ》

【記入時の注意事項】

- 入学願書は、黒のボールペン、もしくは万年筆で応募者本人が記入してください。消せるボールペンの使用は不可です。
- 誤りは修正液を使用せず、=線で修正してください。
- 写真は剥がれないようにしっかり貼り付けてください。
- 色つき文字の部分は該当する箇所を○で囲んでください。
- ※印のある枠内は記入しないでください。
- 入学選考日については後日、本校より確認させていただく場合があります。
- 保護者(保証人)は学費を請求させていただく方を記入してください。

*専攻分野名(下記参照)を記入してください。
専攻分野名:「**絵画造形**」「**版画**」「**イラストレーション・絵本**」「**グラフィックデザイン**」「**アニメーション&コミック**」

創形美術学校を何で知りましたか（複数回答可）		
A. 進学サイト・情報誌・広告などで知った	B. 紹介された	C. その他
1. 進学情報サイト（リクルート・マイナビ等） 2. 進学情報誌 _____ 3. 検索サイト（Google・Yahoo・その他） 4. Webバナー広告 5. その他 _____	1. 教員 （高校・大学・日本語学校・画塾） _____先生 2. 家族・友人・知人 3. 本校関係者 4. その他 _____	1. 本校ホームページ 2. SNS（Twitter・Facebook・weibo・その他） 3. 本校の学校行事（卒制展等） 4. その他 _____
本校を志望した理由（複数回答可）		
1. 教育方針、内容が良いから。 2. 教員が良いから。 3. 優秀な卒業生、修了生が多いから。 4. 就職に有利だから。 5. 奨学金や特待制度が充実していたから。	6. 通学に便利な立地だから。 7. 設備が充実しているから。 8. 雰囲気自分が合っていたから。 9. オープンキャンパスに参加して対応が良かったから。 10. その他 _____	
実技の学習経験について（選考結果には影響いたしません）		
1. 未経験である。 2. 大学などで教わった事がある。 3. 美術・デザイン系の学校に通っていた事がある。 学校名： _____	4. 個人指導を受けたことがある。 指導者名： _____ 5. その他 _____	

-----（切り離さないこと）-----

注 意 事 項

- この応募票は大切に保管し、選考の際に必ず携帯すること。
- この応募票は、入学手続きの際に必要です。
入学手続きが完了するまで大切に保管してください。
- この応募票を拾得された方は、大変お手数ですが下記までご連絡をお願いいたします。

創形美術学校事務局（2F受付窓口）

〒171-0021東京都豊島区西池袋3-31-2 / TEL : 03-3986-1981 / e-mail : sokei@sokei.ac.jp

本物にふれる 本当の力をつける



学校法人高澤学園 美術造形専門学校

創形美術学校

ファインアート科 / ビジュアルデザイン科 / 研究科

-----《キリトリ》-----

個人情報の取扱いについて

創形美術学校は、本校への資料請求や、各種イベント申し込みの際に、ご提供いただいた個人情報（以下、個人情報）を尊重し、その保護に努め、個人情報の取扱いに関して安全な管理を実施します。

1. 個人情報の利用について

個人情報は、本学からの資料の発送、情報提供のために利用いたします。これ以外の目的で利用することはありません。

2. 第三者提供について

個人情報について、ご本人の同意なしに第三者に提供することはいたしません。ただし、以下の場合にはこの限りではありません。

- 資料の発送、データ処理を業者に委託する場合（この場合には、守秘契約の締結等により委託先の管理を行います）
- 個人を特定できない、統計的なデータとして使用する場合
- 法的な要請がある場合

3. 個人情報の変更、削除

ご本人の要求によってご自身の個人情報は開示いたします。その情報に誤り、または不必要な内容がございましたら要求により、訂正または削除させていただきます。

応募のお問い合わせ先

創形美術学校事務局（2F受付窓口）

〒171-0021東京都豊島区西池袋3-31-2 / TEL : 03-3986-1981 / e-mail : sokei@sokei.ac.jp

創形美術学校のホームページ

URL : <https://www.sokei.ac.jp/>

創形 検索



制 作 : 創形美術学校
発 行 : 学校法人高澤学園 創形美術学校